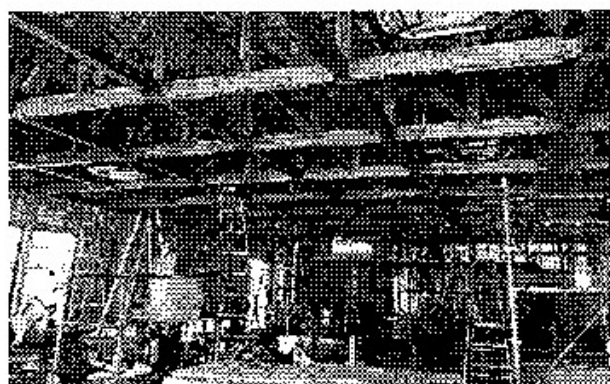


低層木造のセレモニーホール今秋完成

第3の施設「岳陽の丘」

金華堂

セレモニー・葬儀・
仏壇の金華堂（静岡県
富士市、金刺泰司社
長）は、同市内で低層
木造の新セレモニーホ
ール「岳陽の丘」の建
設を進めている。軸組



約200平方メートルのメインホール

工法にトラス梁を併用
して木造の大空間を
実現。木材のプレカッ
トと納材はマルダイ（同、
深沢裕一郎社長）、設計
・監理はデザイン・メ
モリアルといなはら
建築研究室、施工は中
村組が担当している。
新セレモニーホール
は富士市伝法で現在建
設が進行中。施設は床
面積約500平方メートル
の木造平屋建てで、構造

材には米松集成材、青
森ヒバ、富士松などを
活用している。特に約
200平方メートルのメ
インホールはトラス梁で約
10メートルの大スパンを飛ば
しており、柱なしの大
空間となっている。

木造を選んだ理由に
ついて金華堂の金刺社
長は「葬儀を営む施設
だけに、木の持つ温か
みが必要と考えた」と
話している。オープン
は今秋の予定で、富士
市内にある本館、新館
に続く同社3番目のセ
レモニー施設となる。